



第65号 2005年9月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL0838・25・3178 FAX0838・26・5458

萩ポータルサイト「萩・情報の駅」

<http://www.city.yamaguchi.jp/portal/>

今年には戦後60年、と同時に日露戦争の日本海海戦が勃発し、ポーツマス条約により終結した1905年(明治38年)から100年となる。萩との関係では、対馬海峡での海戦の砲声が沿岸に響き、見島・須佐の海岸にはロシア兵が漂着した。海に突き出た崖の上に建つ見島宇津の観音堂には、海戦で使用されたという砲弾が置かれている。(今年12月27日までは、萩博物館で展示中)

近代日本史の中でも大きなターニングポイントになった日露戦争当時、政界・軍部首脳は萩出身者で占められ「長州の天下」と呼ばれていた。100年の節目に、萩と日露戦争との特別な関係に思いを馳せようと、10月に萩ものがたりシリーズとして「萩と日露戦争」(一坂太郎著)を刊行する。

見島の宇津観音

日露海戦の砲弾



▲宇津観音に置かれた砲弾(高さ50cm)

秋のイベント情報	P2
萩おみやげ博物館オープン	P3
萩出身者と市長の懇話会	P3
萩の竹フィンランド展 [中津嘉和]	P4
ふるさとの樹Ⅱ [草野隆司]	P4
ズームアップ [松野俊男]	P5
インタビュー [大庭政雄]	P6
旬の味覚便り [アカカマス]	P6
秋の果物セレクション	P7

目次

同窓会だより、会員だより	P8,9
阿武町町制施行50周年式典	P9
椿山荘、萩国際大学	P10
インタビュー [松本実]	P11
インターハイ優勝、白神有美	P11
夢追人 [原田澄雄]	P12
博物館・美術館だより、三輪華子	P13
情報アラカルト、新規会員	P14,15
萩沖の島々を巡る⑤【大島Ⅰ】	P16

今年初開催

萩・竹灯路物語

萩の夜長に人ぞろの街あるき...

とき 平成十七年十月一日〜十日
ところ 萩城下町、萩博物館周辺

問い合わせ 萩市観光課 ☎0838・25・3139

萩博物館 ☎0838・25・6447
萩市観光協会 ☎0838・25・1750

10月1日(土) 於 水戸園
オープニングセレモニー、郷土芸能披露、祭
10月8日(土) 於 水戸園
郷土芸能披露、化
※10月1、2日 於 萩博物館
至客席

「やまぐち森林づくりの日」イベント

萩・竹灯路物語

3年前から新しくブランド化が進められている「萩の竹」。この竹を使ったイベントで、竹灯が夜の萩の城下町を照らします。

とき 10月1日(土)〜10日(月・祝)午後6時〜9時

ところ 萩城下町、萩博物館周辺

内容 1日:オープニングセレモニー(火入れ)ほか
8日:郷土芸能披露ほか

●問い合わせ 萩市観光課 (0838・25・3139)

イベント満載! 秋風とともに やってきました

萩往還を歩こう! 萩・山口歴史ウォーク

今年山口〜萩間を往復するコースで、市内を散策するファミリー向けのコースに日本海眺望登山コースが新設されました。

とき 9月10日(土)・11日(日) 午前7時30分〜

主催 萩市観光課
会場 1日目 山口市亀山公園
2日目 萩城跡 指月公園

参加資格 体調が良く健康な方
(小学生未満は保護者同伴)

参加料 大人2000円、中高
校生500円、小学生以下無料

※1日参加の場合も同額
●問い合わせ 萩市企画課
(0838・25・3102)

萩・田町 萩焼まつり

手頃な価格のものも多く置かれています。この機会にまとめ買いされてみてはいかがでしょうか。

とき 10月7日(金)〜10日(月・祝) 午前9時30分〜午後5時30分

ところ 田町商店街

内容 萩焼の即売、萩焼若手作家展示会、特産品即売

●問い合わせ 萩商工会議所 (0838・25・3333)



北浦最大のお魚イベント 萩・魚まつり

萩沖でとれた新鮮な海の幸や、魚のつかみ取りなど。また、萩・阿武地区8つの道の駅が地元素材で使った『まるごと特産道の駅弁当』が即売されます。

とき 10月9日(日) 午前9時〜午後2時30分

ところ 萩シーマート、山口はぎ水産物地方卸売市場

内容 鮮魚の即売、代表ブランド 剣先イカのお刺身無料試食、魚のつかみ取りほか

●問い合わせ 萩市水産課 (0838・25・3624)

赤米の収穫祭

須佐・赤米フェスタ

日本最古の栽培種といわれる古代米・赤米の収穫祭です。

とき 10月9日(日) 午前9時〜

ところ 須佐駅前

内容 60kgの俵レース、赤米に関連した特産品販売ほか

●問い合わせ 萩市須佐総合事務所経済課 (08387・62219)

見島に集え!

全国凧サミット

鬼ヨーズの制作、凧揚げ大会

とき 10月15日(土) 午後2時〜、16日(日) 午前9時〜

ところ 見島ダム公園ほか

●問い合わせ 見島観光協会 (0838・23・3311)

ボランティアマッセ2005 萩まちじゅう博物館

萩まちじゅう博物館に集う、にほんじゅうの博物館

とき 10月9日(土)〜10月10日(月・祝) 午前10時〜

ところ 萩博物館ほか

内容 9日各ブース展示(実験ショー、デモンストレーション)、工作教室、活動紹介など

▽10日萩まちじゅう博物館ツアー「萩再発見」

●問い合わせ 萩博物館 (0838・25・6447)

2005

日仏景観会議・萩

身近なおたからを

将来の世界遺産へ、都市や地域の景観などについて、フランスと情報交流を行います。

とき 10月29日(土) 午後1時〜、30日(日) 午前9時〜

ところ 萩市民館ほか

内容 29日パリ・ソルボンヌ大学学長ジャン・ロベール・ピット氏による講演ほか

▽30日市内町探索、作家 森まゆみ氏による講演ほか

●問い合わせ 萩市まちなみ対策課 (0838・25・3238)



萩おみやげ博物館 オープン！

観光ミックス型商店街として 田町商店街が生まれ変わります

空き店舗が目立ってきている萩市田町商店街に、7月29日「萩おみやげ博物館」が、8月6日には萩焼ギャラリー「北國堂」がオープンしました。

**賑わいがあり、
楽しい街でありたい**

これらの店舗は、商店街の活性化を目指すべく、商店街の店主ら14人で設立した「(有)ビーファクトリー萩」(柏木弘義社長)が空き店舗対策事業の適用を受けて開店したものだ。商店街は現在、60店舗のうち20店舗が空いたまま。空き店舗対策事業は、このような状況を解消しようという、県、市の補助を受けて設けた。補助金は総額1000万円。

(有)ビーファクトリー萩の役員でもある山下時計店の山下成一さん(西田町・44歳)は、「田町商店街では、空き店舗の中に観光型の商店を入れていく、観光ミックス型の商店街を目指しています。観光客の方だけではない、地元の方々にもお越し頂けるような食材や工芸品を取り揃えています」という。その第一号店である「萩おみやげ博物館」は吉田町通りに面した商店街入口、元の神戸屋があったビルの1階(20坪の面積)にある。萩市内のメーカー50数社に声をかけ、かまぼこ・地酒・地ビール・萩焼・醤油・味噌・菓子類・工芸品など萩の特産品ばかりを取り揃えてあり、まさ



▲山下成一さん

におみやげ博物館。

二号店である萩焼ギャラリー「北國堂」は市内の萩焼作家の作品を展示販売している。10月には三号店の竹ギャラリーを、11月には四号店の田町市場(萩地物市場)として市内で採れた青果物の販売を予定。

「当商店街は、江戸時代においては毛利公の参勤交代の御成道として栄え、後に商家が立ち並び通りとして長い間、地域の皆様に親しまれてまいりました。しかし、大型店の進出、後継者問題等で衰退し、現在では人通りの少ない通りとなっております。この度の「萩おみやげ博物館」は、新たな方向性の第一歩です。(賑わいがあり、楽しい街でありたい)このことが我々の思いです」

■萩おみやげ博物館 東田町13
(0838・26・5339)

■北國堂 東田町58

■営業時間 午前10時～午後8時
午後11時～午後7時

募集 東京・大阪・福岡 萩出身者と野村萩市長が懇話会

萩市は、今秋から、東京都、大阪府、福岡市に野村萩市長らが出向いて、三大都市圏で活躍されている萩出身の企業家や経営者と意見交換する「萩まちづくり推進懇話会」を始めます。

○野村市長からのメッセージ

この懇話会では、野村市長ら市のトップが各地で出席者とテーマを絞り込んで懇談します。各種のノウハウを提供してもらい、萩のまちづくりや地域振興につなげたい考え。テーマは、企業誘致や農林水産特産物の販路開拓、ネットビジネスの拡充、中心商店街の空き店舗対策、定住対策、観光振興など。

出席者は10人以内限定。3人程度を募集し、あとは地元等からの推薦により人選します。

会場ごとにそれぞれ同じメンバーで10～11月に1回目の会合を開催し、テーマに関する現状把握と課題整理を行い、2回目の会合までに具体的な提言・提案をレポート提出いただきます。そして、来年2～3月に2回目の会合を開き、具体的施策の実施について検討します。

合併により広大な面積を抱える新・萩市が誕生し、観光だけでなく、農林水産業も中心産業となりました。次代の地域を担う若者達がこの第一次産業に取り組み、あるいは新たに起業されるなどにより、新市の未来を築いていかなければなりません。この懇話会では、萩出身の先達として、各界において活躍されている皆さん方から知恵を借り、ご意見を求め、新しいまちづくりに活かしていきたいと考えています。

■応募方法 9月15日までに、住所、氏名、年齢、職業、連絡先を記入のうえ(用紙不問)、郵送、ファックス、Eメールにより提出

■申込み先 〒758・8555
萩市総合政策部企画課
(0838・25・3102)

FAX 0838・25・3420
Eメール kikaku@city.hagi.
yamaguchi.jp

我がふるさと萩がいつまでも魅力あるまちであり続けるために、市長と一緒に将来の萩について語り合いませんか。



▲高さ72mのオリンピックスタジアム
タワーから望むヘルシンキ市街

ヘルシンキで開く 「萩の竹デザイン展」視察記

8月19日▷9月11日



萩ケーブルネットワーク
制作部顧問 中津 嘉和



萩の竹デザイン展賑わう会場

ジェトロ（日本貿易振興会）の
ジャパンブランド海外販路開拓事業
として萩の竹デザイン展が、萩商工
会議所主催、ジェトロ山口の協力で
フィンランドのヘルシンキで開かれ、
オープニング行事などに参加してき
ました。

デザイン展は世界的に評価の高い
フィンランドデザイナーと萩の竹の
出会いによる竹製品の試作展示で、
新しい竹製品の開発に着手OK、家
具類をはじめとする生活用品の試作
品およそ60点が展示されました。

オープニングレセプションが行わ
れた8月18日は、経済産業省中小
企業庁からジャパンブランド育成支
援事業に採択されている萩商工会議
所の刀禰勇会頭が「日本で一番豊富
で質のよい萩の竹とフィンランドの
優秀なデザインとのコラボレート
により竹改革を行いたいと思います。
昨年、東京パークタワーで1か月間
作品展を開催し、好評を博しました。

本日はその一部を展示していますが、
フィンランドの作家の皆様には里帰
りの展示であり、竹という抗菌性
のある素材を今からどんなかたちで
発展させていくか期待がかけられて
います」と挨拶しました。

オープニングセレモニーにはお
よそ300人のマスコミ、バイヤー、
芸術大学、美術館関係者らが集まり
明治維新の革命を主導した萩の町か
らのメッセージに大きな拍手を送
っていました。

式にはジェトロヘルシンキ事務所
長の岩井政之さん、フィンランド日
本大使館公使の長崎輝章さんらも顔
をみせ、岩井さんは「竹という日本
人にとってシンプルな素材とシンプ
ルな洗練されたデザインで有名な
フィンランドデザインの組み合わせ
のアイデアが素晴らしい。竹は日
本では環境問題にもなっているので、
こういった問題が解決され新産業と
して萩の雇用につながり、さらに

ジャパンブランドとして輸出できれ
ば価値あるプロジェクトになる」と
絶賛していました。

長崎輝章公使も「9月からは中部
国際空港からのヘルシンキ便が増え、
ヨーロッパへの最短地点としてのヘル
シンキがクローズアップされる。
北欧へのルートは今後ますます増え、
文化交流が深まることでしょう」と
胸ふくらましています。

思えば、戦後ドイツとともにオリ
ンピック復帰が認められた大会はヘル
シンキでした。日本とヘルシンキ
はともに戦争のためオリンピックを
返上したり、開催不能になる歴史を
持っています。8月上旬、世界陸上
選手権大会を開催したばかりのヘル
シンキ、8月とはいえ日の入りが夜
の10時ちかく、バルト海の冷たい
風と抜けるような空の深さは「ヘル
シンキ ああ ヘルシンキ 夏過ぎ
ぬ」でした。

ふるさとの樹Ⅱ 樹木医 草野隆司

松陰ゆかりのクロマツ「涙松」



萩市椿笠屋

「涙松跡」の石碑があるこ
の街道は参勤交代などにより
多くの人馬が通行する、今の
山陰山陽を結ぶ国道の役割を
果たしていた。そして、旅か
ら帰る者は萩の城下が望める
この松の下で、また旅に出る
ものは見納めになる城下に涙
した。そのため「涙松」の名
前をいただいたのである。

この松が世の注目を浴びる
のは、幕末に維新の志士達が
頻繁に駆け抜ける中、安政の
大獄の嵐が吹き荒れる安政6
年5月、江戸へ護送される吉
田松陰が「帰らじと 思い定
めし 旅なれど ひとしおぬ
る 涙松かな」と詠んでか
らである。

その涙松は松陰先生を見
送った約10年後に枯れた。今
ある松は本当の涙松ではない
ものの人々は愛着を込めて涙
松と呼んでいる。25年前まで
は6本もの大木が茂り壮観な
光景であったが、松枯れなど
により2本を残すのみとなっ
た。樹齢は240年、幹周り
は4.2m、樹高は30m以上にな
る。

樹木医として最初の診断は、
この松の倒木防止処置を施す
ことで、今ではワイヤーによ
り結束されている。

(株)マツノシステム 代表取締役

松野俊男氏

(愛知県在住、萩市浜崎町出身、昭和37年萩高校卒、62歳)

萩の自然の美しき、そんな自然をいつまでも大切に
そして大いにアピールしてほしいと思います

私の近況

私がこの愛知県江南市に移転しましたのは昭和46年の春でした。

名古屋の駅から名鉄犬山線に乗り20分ほどのところにあり、木曾川の左岸で愛知県の最北に

なります。木曾川の右岸は岐阜県各務原市となります。

木曾川の土手に立てばとても雄大で自然の美しい広々とした景色を見渡せます。

愛知県全体としてみればトヨタを中心に自動車産業が盛んでホンダ、三菱、スズキと中部圏



中央のアルトサクソスが松野俊男氏。月に2回のレッスンと年に1回の発表会、そして毎日の練習がストレスを解消するために大いに役立っております。

に集まっています。その為に工作機械メーカーも集まり、自動車産業の好景気の恩恵を受けております。特に今年は中部国際空港の開港と愛・地球博の愛知万博の開催で、とても活発な地域となっております。

私はお祭り騒ぎが決して好きなわけではないのですが不思議と大きなイベントと縁があり、東京オリンピックの時は東京に、大坂万博の時は大阪に、そして、愛知万博の時にはこの愛知県に住んでおります。大阪万博の時に結婚し翌年転職と同時に江南市に移り住みました。

愛知県にきて10年サラリーマンをし、37才のときに(株)マツノシステム(旧マツノメタルモールド)を独立開業し現在に至ります。

また、弟(松野龍司)が萩焼の創作活動をしていますのでその協力を得て9年前に「ギャラリークレイ」という萩焼の店をこの江南市で開き妻(久美子)が経営をしています。

一時はバブルがはじけてわが社も苦しい時期がありました。2年前から空港や万博の恩恵でしようか周囲の会社の設備投資も積極的になり順調にきております。

50の手習いということを始めアルトサクソスも12年となり

ます。年をとって始めたためにも上達が遅いのですが、若者たち(下は小学生)と一緒になり習っています。

萩の思い出

私は高校生活までを萩で過ごし、思い出とすれば子供の頃のことばかりです。

小学生の低学年の頃は明倫小学校の周辺は小川と蓮田ばかりで、兄とフナをよく捕りにいきました。蓮田の間を流れる小川に足を滑らせはまりそうなるころを、兄に手をつかまれ助かったことがあり、その小川のきれいな水の流れを今でも思い出します。

このように萩の思い出は自然と遊び、その中に居た自分の姿を思い浮かべるばかりです。夏休み前になると明倫小学校から歩いて、菊ヶ浜の海へ泳ぎに行く水泳教室がありました。松林を抜け砂浜に立つてみた朝の海の眺めはとても静かな風で美しい海でした。

夕方になると空一面真っ赤に夕焼けに染まり太陽が大きくなって海の中に静かに沈んでいき、水平線が薄暗くなり漁船の明かりがぼつぼつと点く様子を友達と浜崎の波止場の岩に座ってながめていたこと。

夜には友達を誘って菊ヶ浜に

行き、砂浜に寝ころんで星を眺め、夜空一面に数え切れないほどの星と天の川に寝転がった身体を包まれ、流れ星を見つけて喜んでいたことが今でも鮮明に思い出されます。

萩への一言

青い海、海に浮かんだ島々、太陽の下の砂浜、緑の山、真っ白な雲、透き通った川の水、そんな萩の自然の美しき、そんな自然をいつまでも大切にそして大いにアピールしてほしいと思います。

私は名古屋の友達を萩に連れて行ったときは史跡だけでなく必ず子供のときに遊んだ萩の自然の中にも案内しています。都会では体験できない自然との身近なふれあいがある山に残っていると思います。

プロフィール

昭和18年9月9日、萩市浜崎町生まれ。

子供は3人の男ばかりです、今はそれぞれで生活しており、家には京都生まれの女房と2匹のラブラドル犬との生活を楽しんでる62歳のお爺さんです。

【現住所】愛知県江南市高屋町旭194・1
(株)マツノシステム、ギャラリークレイ



井上剣花坊顕彰会会長 大庭政雄さん

(堀内在住、91歳)

「川柳中興の祖」**剣花坊**は、萩が輩出した偉大な文化人

井上剣花坊との出会いはそれほど古い話ではなく、平成5年頃のこと。もともと自分は、ガチガチの建設技術屋で、文芸の世界にはおよそ縁遠かったのですが、親戚の勧めで昭和55年に萩川柳会に入会、平成5年には同会の会長となりました。川柳界の中興の祖と言われる井上剣花坊が何と萩出身、こんな著名な文化人を萩が輩出したのだと正直驚きました。その当

時、市民でこのことを知っていた人はほとんどいなかったと思います。萩といえば明治維新一本槍でしたが、こんな素晴らしい文化人がいた、そのことを萩市民はもちろん、日本全国に広くPRしたいと強く思うようになりました。その後、井上剣花坊の墓のある姉妹都市・鎌倉市や静岡県下田市の川柳会と交流し、井上剣花坊墓前法要句会にも出席したりしました。平成10年に開催された全日本川柳山口大会(全国各地から500人強参加)

も、井上剣花坊生誕の地ということで萩で開催、その実行委員長を勤めさせて頂きました。

剣花坊の句碑建立運動に奔走!!

全国大会開催が決まった平成8年当時、萩には井上剣花坊の句碑がたったひとつしかなく、その句碑も、岡山の川柳会の会員さんから「句碑一基 建てよ」と 萩にもの申す」と川柳で皮肉られて建てたもの。これでは開墾地としての面子が立たないと一念奮起して、句碑の建立運動に走り回るようになりました。

現在ようやく17基、来年秋の国民文化祭(川柳会場は萩市)までに20基を目指して、句碑の設計やスポンサー探しに奔走しています。剣花坊の句碑は萩の主観光スポットにあり、市民や観光客の皆さんの目にも自然に触れることになりました。萩が明治維新に象徴される政治の分野

だけではなく、文芸の世界でも偉大な人物を輩出したのだということ、萩市民、そして萩を訪れる方々に感じてもらえればと願っています。(談)

★お知らせ

大庭さんに連絡すれば剣花坊の句碑案内図が手に入る。

連絡先 0838・22・4329 (プロフィール)

大正3年1月萩生まれ 明倫小・萩中を経て、南滿州工業専門学校にて建築工学を学ぶ。昭和10年南滿州鉄道(株)入社、昭和21年に復員して日産建設(株)入社、主要都市の支店長・本社営業本部長を歴任し、昭和50年に日産住宅(株)の常務取締役就任、昭和58年退職、現在、萩土建(株)非常勤顧問。
(社)全日本川柳協会常任理事、萩川柳会名誉会長、井上剣花坊顕彰会会長、菊ヶ浜を日本一美しくする会会長、山口県文化功労賞・全日本川柳協会功労賞など受賞多数。

萩発

旬の味便り アカカマス



大型のアカカマスは堂々の高級品

大型のアカカマスはお刺身で

秋の訪れとともにグングン成長して食べ頃になるのがカマス。萩沿岸の防波堤や島廻りに沢山回遊していて、一潮ごとにどんどん成長し、脂の乗りも良くなってきました。萩で水揚げされるカマスは「アカカマス」「ヤマトカマス」の2種類。価格が安いのは、ヤマトカマスで、20cm〜25cmの中小型が中心、初期には15cm弱のエンピツサイズも沢山水揚げされます。アカカマスも標準サイズは25cm程度ですが、中には35cmを超える大型も水揚げされ、こちらは希少価値もあって堂々の高級品。このサイズのアカカマス、地元ではお刺身で食べます。脂の乗りが良く歯応えも思ったよりしつかりしていて美味。ただし、新鮮なものに限られるため、これは産地だけの特権。

開き干しも美味

カマスは開き干しも美味。もともと身が柔らかいお魚なので、一夜干しにすることで身が締まって、カマス独特の味わいも濃くなります。萩で作られるカマス開き干しは、それこそ刺身に食べられる鮮度のカマスを材料にしているため、味は折り紙付き。大型ほど脂の乗りが良く、身のポリリウムもあるのでお勧めです。

小型を使った和風マリネ

カマスといえば、姿のままの塩焼きがポピュラー。30cmを越



格安小型カマスのマリネ

◀開き干しも人気商品

萩・阿武地区産

秋の 果物 セレクション

いよいよ実りの秋。梨・ぶどう・栗など秋の果物の美味しい季節です。萩・阿武地区でも、美味しさと、安心安全にこだわった地域自慢の果物がたくさん栽培されています。今回は、これからシーズンを迎える秋の果物を、公開されているHPより抜粋して紹介します。なお、ここで紹介した果物は、表記のURLからインターネットで問い合わせ・取り寄せが可能です。

阿北の栗

山口県北部の田万川地区・須佐地区。堆肥と土壌改良材で積極的に土作りを行い、有機質肥料で、大粒の栗作りを行っています。また品種別出荷で、粒揃いの栗を出荷します。品種は大粒の早生栗、甘味が強い中生栗、大粒の晩生栗が中心。使用した肥料・農薬などの栽培履歴の記帳と提出を会員全員で取り組んでいます。

【問合せ先】山口阿武農業協同組合（阿北栗部会）

☎ 08388・2・0010

<http://www.rakuten.co.jp/abrand/475653/542096/>

小川の梨

山口県最北端部の田万川平山台。堆肥と土壌改良材で積極的に土作りを行い、有機質肥料で、糖度の高い梨作りを行っています。また幸水梨は無袋栽培でサン幸水として好評です。なお、梨の表面に5桁の数字を印字、この番号により選果日・生産者が特定でき、より安全安心に召し上がっていただくことができます。

【問合せ先】山口阿武農業協同組合（小川梨生産組合）

☎ 08388・2・0010

<http://www.rakuten.co.jp/abrand/475653/589510/>

福賀の梨

山口県の北部に位置する阿武郡阿武町福賀。標高350m～400mの準高冷地で、地域の畜産と連携した堆肥とアルギットを使用した土壌改良に取り組み、全農家8回～10回のミネラル塩を葉面散布、食味・糖度にこだわった梨栽培をしています。生産履歴等の情報開示も実施。赤梨と呼ばれる幸水・豊水・南水、そして青梨の代表品種・二十世紀が中心。

【問合せ先】山口阿武農業協同組合（福賀梨生産組合）

☎ 08388・2・0010

<http://www.rakuten.co.jp/abrand/475653/594636/>

平原台のぶどう

平原台（萩市大字紫福平原）は標高約150mの台地で、もともとはクリ栽培をしていた農場です。昭和50年にぶどう畑を造成し、現在ではハウス巨峰・ニューピオーネ・アーリー・ニューベリーA等の品種を栽培しています。とにかく品質にこだわり、「日本一のぶどう」を、と8戸の農家が丹精を込めて作っています。

【問合せ先】平原台農業生産組合

☎ 0838・53・0242

<http://www8.ocn.ne.jp/~hirabara/>

しぶきの西条柿

「西条柿」（渋柿）は古くから中国地方で栽培されている歯ざわりの良い糖度の高い高級果物です。渋柿は、合わせ柿と言われ、渋柿の渋を抜いて食べます。この「脱渋」により渋くて食べられないはずの渋柿が、甘柿と同じくらいの甘さの柿に変わります。この柿には、ビタミンCが100g中に55mg、みかんの約2倍、カロチンは100g中に120mg、みかんと同量で果物の中では優秀選手です。

【問合せ先】山口阿武農業協同組合（紫福西条柿生産組合）

☎ 08388・2・0010

<http://www.rakuten.co.jp/abrand/475653/495083/>

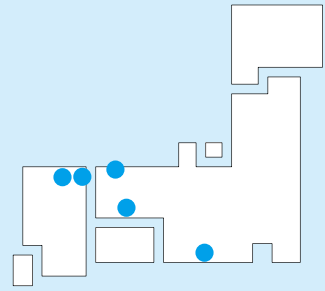
同窓会だより

募集中

小学・中学・高校のクラス会等の情報をお寄せ下さい。
出席者にネットワーク紙最新号を進呈します。

萩ネットワーク協会事務局

(0838・25・3178)へ



7月9日 たちばな会からたち会 広島支部総会

ホテルセンチュリー 21 広島 (広島市)



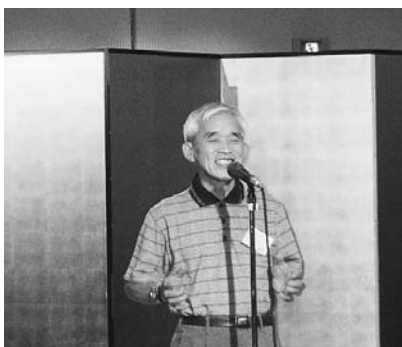
事務局は土佐岡丈夫(43年卒) (ワールド電商)。たちばな会事務局は内海公夫(47年卒) 082・230・2203 (前田建設工業)

41人出席。たちばな会13人、からたち会23人。からたち会広島支部の中村徳治支部長(30年卒)があいさつの中で支部長の交代を提案。次期支部長に藤本正副支部長(42年卒)が選任された。来年4月には商業と工業が統合される。現在の在校生は今までのまま別々に卒業し、新1年生から一緒にいる。からたち会

7月23日 からたち会九州支部総会

ステーションホテル小倉 (北九州市)

27人出席。佐々木紀生会長(34年卒)が「今年220通の案内を出して27人の出席、昨年より増えた」とあいさつ。からたち会本部の金子博巳副会長(46年卒)が「工業高校と商業高校の統合は来年、校舎は工業を使う、野球部は来年夏の大会までは別々で出場する、同窓会の統合の話し合いはこれから」と報告がありました。事務局は内田龍夫(48年卒) 092・412・374



九州支部の名物会員 長江元支部長



7月3日 九州指月会総会

平和楼 (福岡市)

32人出席。開催日を昨年までの日曜日の昼を、今年から土曜日の夕方に変更。出席者は例年並だが、新しい人、若い人が増えた。秋田望会長が「博多は祇園山笠の祭り一色、博多の夏が始まる。この会も楽しく愉快に」とあいさつ。なお、7年間務められた

秋田会長、村岡副会長、事務局の井上秀夫氏の執行部が今回で交代との報告がありました。新事務局は廣瀬勝彦(39年卒) 093・201・6303

7月9日 広島指月会総会

ホテルグランヴィア (広島市)



52人出席。西村不可止会長(36年卒)が「広島指月会は今年で10周年。これまで毎年9月土曜日の開催でしたが、7月とした。昨年より15人増えた。記念誌(会報)を会員全員に配布した。内容は歴代の会長・出席者の励ましの言葉など」とあいさつ。映像を使った萩高校の近況報告もありました。事務局は北東(大野)由美(49年卒) 082・884・0136

7月10日 東海指月会総会

マリOTTアソシアホテル(名古屋市)



20人出席。末永嘉男会長(27年卒)が「東海指月会は今年が25周年、いま名古屋は中部国際空港、愛知万博で活気がある。心に残る一期一会となるように」とあいさつ。山下萩高校長が「萩高校は小さくても活力ある学校、生徒気質は温厚、素直、受身」とあいさつ。会場は駅ビルホテルの51階。事務局は吉岡正博(41年卒) 0566・99・4069

8月8日
萩高校同窓会
萩高校体育館（萩市）

8月8日、この日の開催が恒例となった第56回萩高同窓会総会、通称八・八会が萩高体育館で盛大に開催されました。

約550人が出席。今年は体育館を、萩で新たにブランドとして取り組んでいる「竹」で飾る趣向で、来場した参加者の目を楽しませせていました。懇親会では、今年3月に合併により萩市となった、旧福栄村紫福の大山板山たたら太鼓の迫力ある演奏や抽選会などのプログラムに加え、途中では萩出身の俳優、松本実さんの飛び入りがあり、現在公開中の出演映画「逆境ナイン」のPRなど、例年になく盛り上がりとなりました。（引受期 42期事務局 山本一也）



8月10日
萩光塩学院同窓会
萩光塩学院体育館（萩市）

約80人出席。総会では、廣澤洋子会長が、「3月に同窓会主催でサイパンへ旅行に行き、広がりを持った同窓会にした」と感じたと挨拶。「アロハ」をテーマに行われた懇親会

では、出席者がアロハシャツやハイビスカスを着用。また、萩市を中心に活動を続けるハワイアンバンド「アロハエコーズ」の演奏、ミニフラダンス教室、福引き等が行われ大いに盛り上がりました。事務局は0838・22・0782



阿武町

阿武町町制施行50周年式典を7月17日、市民センター・文化ホールで開催しました。

昭和30年に旧奈古町、福賀村、宇田郷村が合併、阿武町が誕生し50周年を迎えたことに對し、今後の阿武町半世紀の第一歩を、力強く踏み出す契機とすることを目的に開催したもので、町民、団体長ら約200人が出席し、阿武町誕生50周年を祝いました。

■16人と5団体を表彰
式典では、中村秀明町長（52歳）が「今後も町民主役のまちづくり、未来に広がる安心なまちづくりを基本に、夢と笑顔あ



町制施行50周年

ふれる『豊かで住みよい文化の町』の実現に努力したい」とあいさつ。つづいて、町の発展に貢献のあった個人16人と5団体の功績をたたえ、表彰状を贈呈しました。

■手作りでのやかな式典
引き続き同ホールでは、記念アトラクションが行われ、50周年記念誌付録のDVD上映や、保育園児の大鼓演奏、地元コーラスグループによる合唱披露のほか、歴代広報担当者が写した懐かしの写真の展示など、式典は手作りでのやかなものとなりました。



保育園児が大鼓でお祝い

会員からのお便り

めーるぼーくす

○田村清介（神奈川県相模原市）
2年前、脑梗塞で倒れたが、懸命のリハビリで長嶋監督くらいまで回復できた。帰萩できるくらいになりたい。

○吉松平次（山口市）

むつみ村の出身です。現在萩市となりました。山口市に住んでいても休みの日には実家に帰り、トマトハウスの手伝いをしています。

○林賢治（埼玉県川越市）

夏の代名詞、高校野球の予選が始まりますが、萩高野球部OBとしてがんばってもらいたい。竹中と同期であり、彼がNHKの解説で出ているのを懐かしく見ております。萩国際大学の件も全国的に報道され、心配しております。5月に萩に帰ったときの感想を歌に詠みました。

土堀越し だいだいの花香る町
親族集う 命日の朝
○原律子（神奈川県二宮町）

以前「男なら」の歌詞を覚えて頂きありがとうございます。本ができたので一冊送らせて頂きます。（本とは、「平和への願い 母さんからの贈り物 萩思い出さがしの旅 『椿とみかんの花咲く町』 萩市と二宮町とのことで、原さんが編集・発行されました。）

山県有朋の造園

椿山荘に萩のツバキ

萩出身で松下村塾に学び、内閣総理大臣を務めた山県有朋が造営した「椿山荘」(東京都文京区)に、萩市が市内に自生する10種類のツバキの苗木を寄贈し、植樹式が行われました。

植樹は、藤田観光創立50周年を記念した庭園改修に伴い企画。

5月29日、野村萩市長やゆかりの人たちが、「萩小町」など10種類のツバキの苗木を植樹しました。式には、山県有朋のひ孫の妻で山県有朋記念館館長の山県睦子さん(81歳)、藤田伝三郎のひ孫で藤田美術館館長の藤田周子さん(63歳)らも出席されました。

今回植樹したツバキは、山県有朋が造った山県三名園、無鄰庵庭園(京都市)や古稀庵



植樹する藤田周子さん、山県睦子さん、野村萩市長ら(左から)

庭園(小田原市)にも、植栽されます。

◆椿山荘

明治大正期の軍人・政治家として元老の筆頭格にまで上り詰めた山県有朋が、明治11年に私財を投じて購入した約2万坪の土地。そこは、古く南北朝の時代から椿の自生する「つばきやま」として知られる景勝地でした。江戸初期に松尾芭蕉が好んで4年間住んでいたことや、安藤広重が「名所江戸百景」に描いたことからその素晴らしさが窺えます。

「つばきやま」にちなみ、「椿山荘」と名付けた山県は、邸宅を構え、自然の起伏を崩さない造園を追求。目白台地の斜面を活かし、青々と生い茂る木々の間に、上下二段を滝で結んだ池や、低地の湿原などを配して自然風景を楽しむ林泉式回遊庭園を造り上げました。

大正7年、庭は藤田平太郎に譲られましたが、藤田は山県の築庭の美学を後継。藤田の手によって広島県から移築された室

町末期の三重塔をはじめとする文化財の数々が加わり、庭園の魅力はさらに高められ、現在は、同家ゆかりの藤田観光が管理し、結婚式場などに使われています。

◆山県有朋(1838~1922)

萩市川島出身。松下村塾門下生。明治維新後、近代的陸軍制度の創設に指導的役割を果たした。明治22年、同31年に内閣総理大臣に就任。



萩国際大学

経営再建に向けて理事長交代

6月に民事再生法手続きを開始した萩国際大学を運営する学校法人「萩学園」の理事会が、8月1日に開かれ、安倍一成理事長が辞任し、新理事長に株式会社「寿」代表取締役の村本章治氏(56歳)が就任しました。株式会社「寿」は、同大の再建を支援する株式会社「塩見ホールディングス」(広島市)の関連会社で、老人ホームを運営しています。理事会後に行われた記者会見での村本新理事長の発言は、次のとおりです。

就任にあたって

安倍一成・前理事長や前理事の「北浦地区から高等教育機関の灯を消してはならない」との熱い思いを引き継ぎ、再生を成し遂げていくことが私たちの責務。萩国際大学が北浦地区に存在している良かったと、地元の方々から思っていただけのように全力で取り組む。

再生計画の柱である新学部について

社会福祉系の新学部を2007年4月に設ける。定員は1学年200人を予定している。来年6月に文部科学省に申請し、11月の認可を目指す。社会福祉関係で全国的に著名な2人を教授として迎える用意がある。



▲新理事長に就任した村本章治氏

来年度の募集について

ゴルフ文化コースがある国際学科(定員140人)を募集する。もう一つの経営情報学科は募集を停止する。現在の学部学科は、在籍する学生が卒業するまで存続させる。

地元には何を期待しているか

心情的なもの、人的なもの、協力をお願いしたい。地元での協力がなければ、再建は成り立たないと思っている。



映画「逆境ナイン」に出演

萩市出身の俳優 松本 実さん

(萩高平成4年卒)

7月から全国で上映された映画「逆境ナイン」に出演中の俳優・松本実さん(31歳)に、役者を目指したきっかけや今回の映画などについてお聞きしました。

意外にも、小さい頃は引つ込み思案でおとなしい子どもだったという松本さん。転機になったのは、高校入学時。友達の影響で吹奏楽部に入部し、今でも趣味として楽しんでるドラマと出会ったこと。

「自分を表現することの楽しさを知り、『武器』を得たような気持ちになりました」

その後、レンタルビデオで見たチャップリンに感銘。感動だけでなく、「笑い」も表現できる役者になりたいと思うようになった。

映画「逆境ナイン」で松本さんは、高校野球のピッチャー役を演じる。野球経験のなかった松本さんはルールブックを買って役作りしたという。また、今

回の役は主人公の対戦校のキャプテンでもあり、主人公に対して「殺せ」と言うほどライバル心を燃やす役。その役を、抑えることなく、体いっぱい表現している。

「逆境ナインは、見ると元氣の出る、どポジティブな映画。出演者全員がボケたおし、あり得ないだろうと言いたくなるシーン満載だけど、見終わった後はさわやかな感動が得られます。自分も見て泣きました(笑)」

「一生役者として精進していきたい」とまっすぐに話してくださった松本さん。これからも、その活躍から目が離せません。

■映画「逆境ナイン」

玉山鉄二主演、羽住英一郎監督。型破りで何事にも全力の主人公率いる野球部員が甲子園を目指す

興奮と感動の青春エンタテインメント映画。



萩ツインシネマに

映画の看板が設置

北浦地域に映画館の灯りを守ろうと、萩ツインシネマは、昨年からはNPO萩コミュニティシネマにより運営されています。発足1周年を記念して、7月29日に、1階正面入り口に看板が設置されました。

除幕式には、NPO萩コミュニティシネマ高雄一壽理事長らのほか、映画の宣伝で萩へ帰省していた松本実さんも参加されました。また、記念事業として、30日・31日には、映画鑑賞先着200人にむつまじ地域で冷やしトマトを配布するサービスも行われました。

設置された看板は、「ローマの休日」、「ハリイポッター」、「七人の侍」で、誰でも知っている作品として選ばれた3作品です。これまで、萩ツインシネマは、場所がわかりにくいと言われていましたが、看板ができました。わがき、わかりやすく、より映画館らしい装いとなりました。



インターハイ優勝

福栄出身 白神有美さん

8月5日、千葉県で開催された全国高等学校総合体育大会の陸上女子走り幅跳びで、萩市出身(福井下)で下関商業高校3年の白神有美さん(18歳)が、全国優勝しました。

福栄中時代には、3種競技(400m、走り幅跳び、砲丸投げ)で全国2位、また100mハードルでも全国4位と、様々なスポーツで素晴らしい成績を残し、下関商業高校陸上部に進み、実力をつけました。

予選では5m67cmで9番目の成績でしたが、決勝では自己ベストの5m96cmを記録し、高校



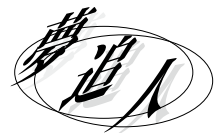
8月10日 二井知事から「メダル栄光賞」贈られる

最後の大会で、見事全国優勝を果たしました。

「予選の記録が悪く、逆に開き直れた。次は6mに届くのが目標」とさらなる飛躍を目指す。今後の活躍が期待されます。

遠くへジャンプ(インターハイにて)





萩アクティビティパーク

オートキャンプ場支配人

原田 澄雄さん (54歳)

(萩市明木在住)

クチコミでお客様が集まるキャンプ場に

親戚付き合ひのできる

お客様を増やしたい

現在、アクティビティパークのオートキャンプ場の支配人および、その運営会社「旭開発」の統括責任者をしています。

キャンプ場を宿泊施設として捉えると、1回目のお客様は「知り合い」、2回目は「お友達」、3回目以降は「親戚」とよく言われますが、まさにその通りだと思います。毎年、県内外、遠くは関西地区から、雪の降る年末年始の季節に顔見せに來られるお客様がいらつしやいます。雪の中を無事に來られるかな



▲オートキャンプ場管理棟前で

目先の営利目的には

捉われない

ですから、目先の営利目的、なんでもかんでもお客様を入れるといった事はしたくありませんし、実際、マナーを守らないようなお客様には、ご遠慮いただくということもありました。

また集客のため、キャンプ場の施設にお金を掛けて、快適性を追求すればキリがありません。設備にお金を掛けても、その効果でお客様が集まるのは5年程度、6年目にはまた設備投資が必要、と、あまりいい循環とはなりません。

それよりも、ここに従事する自分を始めとするスタッフのおもてなしの気持ちや、自然を楽しんでいただくためのプロデュースのあり方、そして、ここに集まって來られるお客様の質、こちらのほうが長い目で見た場合、重要になると確信しています。

都市農村交流にも

積極的に参加

このオートキャンプ場を拠点に、旭地域の「村おこし」活動にも積極的に参加しています。この地域が持つ、豊かな自然

や産業、そして歴史的な資源を、

より多くの方々に体験していただき、それによって交流人口を増やしていく。これまでに、1泊2日の萩焼体験や、萩往還のミニ散策、田植え・稲刈り等の農業体験、また収穫の季節には「食と音楽」を楽しむ企画、GWには萩往還まつり枝展などを実施してきました。

また、今秋には、お隣の川上地域を舞台に、自転車ツーリング・溪谷下り・歴史散策などをセットしたツアーも計画しています。

地域の人々と連携して、参加されるお客様に、この地区のファンになって頂くよう、メンバーの一員として努力していかうと思えます。そして、今後の夢として、自分自身で「農家民泊」を副業として始めてみたいとも考えています。

★萩アクティビティパーク

緑豊かな山の中に広がっているオートキャンプ場やアクティブモータースポーツを楽しむレーシングカート場。子供から大人まで楽しめる充実したアウトドアライフの拠点。

問い合わせ先

0838・56・0390

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~aap-c/>

■プロフィール

昭和27年、明木生まれ。萩高校46年卒。萩市明木在住。大阪商業大学・貿易学科卒。昭和50年・大和物産(輸入課)入社、昭和53年、独立してヤック貿易(有)を設立。48歳の時山口県にUターンし、従前の取引先であった秋芳大理石勤務を経て、旭開発に勤務、統括責任者として現在に至る。

都市農山村交流促進機構認定グリーンツーリズムインストラクター。趣味は登山、特技はソバ打ち。



オートキャンプ場のケビン(上)、トレーラーハウス(下)





◆帰国展(14ページ)
 ところ パリ日本文化会館

萩焼作家 三輪華子さん

パリで個展「愛蓮」
あいれん
 を開催

三輪華子さん(萩市椿東在住)にとつて3回目となる個展は、初の海外での開催となりました。作品は、蓮がモチーフ。巨大な荷葉、蓮の花と蕾を象つた造形が漆黒の床面に配置されます。葉はプラチナ彩が施され、背後にはステンレススチール製の屏風が置かれます。

「泥沼の中から生まれながら天上の清らかさを有する蓮の花は生命力と再生の象徴として考えられます。来場者の心の宇宙に蕾が開花する事を願っております」

とき 9月29日(月)～10月8日(日)

萩博物館だより

(☎0838・25・9447)

入館者10万人を突破

7月20日に入館者が10万人を突破しました。

10万人目となったのは、兵庫県の会社員 佐藤幸久さん(38歳)で、新婚旅行で前日から萩を訪れていました。

同館は、月平均で1万1500人が来館。当初予想の年間10万人を上回る出足です。

林野庁長官賞受賞

8月に、今年度の優良木造施設的林野庁長官賞に選ばれました。地元産の木材を使用し、周囲の歴史的環境にマッチした建築物として評価されました。萩博物館は、建物本体は鉄筋

▲木材をふんだんに使ったエントランスホール。天井から床まですべて木材で囲まれていて、落ち着いた気分になれる



山口県立萩美術館・

浦上記念館だより

(☎0838・24・2400)

●企画展

加守田章二展

9月4日まで

東アジア中世海道

海商・港・沈没船

9月17日～11月27日

12世紀から16世紀の東アジアの海を舞台に、中国、高麗・朝鮮、日本、琉球などの国・地域や人々が、影響を与えながら育んだ、交流の歴史と文化の煌めきを、考古資料、文書、絵画、民俗資料など約600点を通じて描き出す。

※9月17日～11月27日は企画展のみの展示となります。

●企画展

『宝島』の作者

9月4日まで

吉田松陰伝

新萩市誕生記念特別展

大萩市の文化財

9月17日～10月16日

新・萩市には、国指定の文化財127件のほか、重要伝統的建造物群保存地区3件、登録有形文化財8件、歴史的景観保存地区7件が点在しています。それぞれの地域から歴史・美術・工芸・考古・民俗・自然など多様な文化財を紹介します。



▲千手観音立像(南明寺蔵)

開館時間 午前9時～午後5時
 休館日 無休(9月8日は、燻蒸のため臨時休館)
 入館料 大人500円、高校・大学生300円、小・中学生100円

発掘された城下町

出土品が語る江戸時代の萩

10月29日～1月22日

萩城外堀遺跡などから出土した遺物が語りかける萩城下の人々の暮らしや技術を探る。

●萩再発見ギャラリー

「親子で触れる昭和のくらし」

9月9日まで

「萩の天神祭り―唐樋御神幣―」

9月10日～10月31日

金谷天満宮(萩市金谷)に奉納される唐樋町の「御神幣」と呼ばれる華やかな山車を紹介。

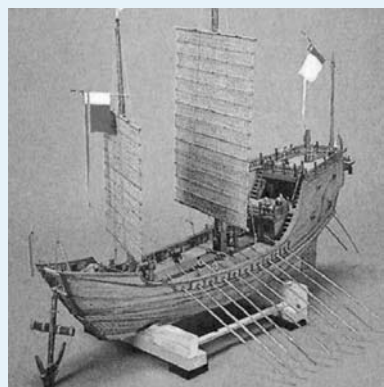
●浮世絵展示

「歌川国芳Ⅱ」 9月9日まで

●東洋陶芸展示

「やきものに象られた花たち」 9月4日まで

開館時間 午前9時～午後5時
 休館日 月曜日(祝日・休日の場合は翌平日)
 入館料 一般1000円、学生800円



▲日元貿易船模型

情報アラカルト

関東地区

■東京指月会

関東地区の萩同窓会。

とき 10月22日(土) 午後2時30分

ところ 東京都港区 日本工業倶楽部(JR東京駅丸の内北口)

■東京須佐会

関東地区の須佐地域同郷会。

とき 11月19日(土) 正午

ところ 東京都港区高輪4-10-56 日立金属 高輪和彊館(03・3443・1717)

■からたち会関東支部総会

関東地区の萩工業高同窓会。

とき 11月5日(土) (予定) 午後2時

ところ 東京都千代田区 法曹会館(03・3581・2146)

■三輪和彦の「魔」に入る―展

萩焼作家 三輪和彦の作品が展示されます。

とき 9月28日(水) ~ 10月4日(火) 午前10時

ところ 横浜市西区 横浜タカシマヤ (045・311・5111)

■姉妹都市(萩市、上田市、足利市、鎌倉市)物産展

萩市からは、かまぼこ、海産物、夏みかん製品、地ビール等が販売されます。

とき 10月7日(金)、8日(土) 午前10時~午後5時(8日は午後4時まで)

ところ 鎌倉生涯学習センター 問い合わせ 萩市商工課 (0838・253・3108)

■萩陶芸家協会選抜展

萩市と友好都市である世田谷区で、萩焼作家12人により、約50点の作品が展示されます。

とき 10月18日(火) ~ 23日(日) 午前10時

ところ 世田谷美術館 (03・3415・6011) 問い合わせ 萩市商工課 (0838・253・3108)

■三輪華子展「愛蓮」 帰国展

萩焼作家 三輪華子の作品が展示されます。

とき 10月18日(火) ~ 27日(木)

ところ ル テアトル銀座ロビー(03・3535・5151)

■岡田裕作陶展

萩焼作家 岡田裕の作品が展示されます。

とき 10月18日(火) ~ 24日(月) 午前10時

ところ 横浜市西区 横浜そごう

う (045・465・2111) ■萩・世田谷幕末維新祭り 萩観光物産展

萩・阿武地域の特産品などが販売されます。

とき 10月22日(土)、23日(日) 午前10時~午後6時30分(23日は午後5時30分まで)

ところ 若林公園内(世田谷区松陰神社入口) 問い合わせ 萩商工会議所 (0838・253・3333)

東海地区

■三輪和彦の「魔」に入る―展

萩焼作家 三輪和彦の作品が展示されます。

とき 9月14日(水) ~ 20日(火) 午前10時

ところ 名古屋市中村区 JR名古屋タカシマヤ (052・566・1101)

■新世代展

萩焼作家 船崎透、今道佳子、岩崎真理子、金子司、兼田知明、松野創平らの作品が展示されます。

とき 10月16日(日) ~ 23日(日)

ところ 愛知県江南市高屋町八幡102 ギャラリーくれい (0587・54・0839)

中国地区

■濱中史朗・佐竹卓也展―写真と芸術の可能性―

大屋窯の濱中史朗の作品が展示されます。

とき 9月16日(金) ~ 25日(日)

ところ 島根県鹿足郡津和野町本町1丁目 古橋酒造内 蔵 (0856・72・3355)

山口県関係

■ちばな会長門支部

長門地区の萩商業高同窓会。

とき 10月1日(土) 午後6時30分

ところ 長門市東深川 大正館 (0837・22・2930)

■山口指月会

山口地区の萩高同窓会。

とき 10月18日(火) 午後6時30分

ところ 山口市湯田温泉 セントコア山口 (083・922・0811)

■「下瀬信雄」写真展

―天地結界(十年の歩み)― 萩市在住の写真家 下瀬信雄の作品が展示されます。

とき 10月15日(土) ~ 23日(日) 午前9時~午後4時30分

ところ 小郡町文化資料館 (083・973・7071)

萩市関係

■ちばな会本部総会

萩商業高の同窓会本部。 とき 10月15日(土) 午後6時30分

ところ 萩商業高校体育館

■一坂太郎歴史トーク「萩と日露戦争」

とき 9月4日(日) 午前11時~正午

ところ 萩博物館(萩市堀内)

■山口県川柳大会 一坂太郎特別講演会「松下村塾の志」

とき 9月24日(土) 午後0時10分

ところ 萩市民館

■収穫祭&演奏会

とき 9月24日(土) 午後4時

ところ 萩アクティビティパーク・オートキャンプ場

内容 宿泊者対象に、オカリナ・三線・石笛の演奏を聴く演奏会、栗ごはん・茸ごはんを楽しむ会の2本立てイベント

■秋山香乃講演会

「山田顕義 法治国家への歩み」 現在、山口新聞に「晋作 蒼き烈日」を連載中の女流作家による講演会です。

とき 11月16日(水) 午後7時

ところ 萩市民館大ホール 聴講料 500円 問い合わせ 萩市生涯学習課 (0838・26・5636)

■傳宿天十平の企画展

◎英国アンティーク家具&雑貨展

とき 9月22日(木)～10月3日(月)

◎オールドキリム展

とき 10月15日(土)～23日(日)

問い合わせ 傳宿天十平

(0838・26・6474)

■喫茶ヴィレッジのコンサート

◎マコト・オゾネ・アローン

アット ヴィレッジ

ジャズピアノリスト 小曾根真

のコンサートです。

とき 10月24日(月)午後7時～、午後9時～(2回)

入場料 7500円

問い合わせ 喫茶ヴィレッジ

新規加入会員ご紹介

(6月19日～8月22日)

加入者67人

- 水津徹也さん (東京都国立市)
- 山本隆嗣さん (東京都杉並区)
- 岩崎孝洋さん (東京都杉並区)
- 三輪静子さん (秋市)
- 廣田嘉毅さん (大阪府堺市)
- 松井美知子さん (東京都練馬区)
- 久保田尚志さん (福岡県福岡市)
- 山縣修さん (福岡県福津市)
- 櫻木祥作さん (福岡県福岡市)
- 堀美智さん (福岡県太宰府市)
- 山中峰子さん (福岡県芦屋町)
- 山縣喜一さん (秋市)
- 廣瀬勝彦さん (福岡県水巻町)
- 岩崎肇さん (秋市)

出版情報

(0838・25・6596)

■「幕末歴史散歩(京阪神篇)」

一坂太郎著



「幕末歴史散歩 東京篇」(04年7月)の姉妹篇。

いまま関西に残る幕末維新の史跡を訪ねる「足で読む歴史」。

新書判/368ページ
定価 980円
出版 中公新書

テレビ・ラジオ情報

■「ハルとナツ」届かなかった手紙」

橋田壽賀子作の、放送80周年記念大型ドラマ。ブラジルへの移民、戦争などに翻弄された2人の姉妹の物語。

11ページで紹介した松本美さんが、主演の一人、仲間由紀恵の幼なじみ役で出演します。
出演 森光子、野際陽子、米

倉涼子、仲間由紀恵ほか
放映予定 今秋
放映局 NHK総合、BSハイビジョン

プレゼント

萩広域地区の果物が一堂に集まる道の駅・萩しーまーとから、「萩産・季節の果物詰合せ」を抽選で2名様にプレゼント

申込方法 官製はがきに住所、氏名、電話番号、近況などを明記のうえ、〒758・8555 萩市広報課内 萩ネットワーク協会事務局宛。締切は9月30日。

ブックレットシリーズ 萩ものがたり

第7・8巻10月発売

■「萩の巨樹・古木」

草野隆司著 (樹木医)

萩地区に現存する名木古木を写真とエッセイで案内。数ある名木古木から今回は56種を選定、詳細な地図付きで、ガイドブックにもなっている。歴史的な資産だけでなく、萩が自然の宝庫であることを認識させられる一冊。【定価 500円】

■「萩と日露戦争」

一坂太郎著(幕末維新史研究者・萩博物館特別学芸員)

今年、明治38年の日本海海戦から100年という節目。見島や越ヶ浜・須佐などに漂着したロシア兵を手厚く看護した記録や、海戦当時の萩の町の様子など、萩の人々にとって身近であった100年前の海戦を振り返る。【定価 500円】

■お申込先

中間法人 萩ものがたり
〒758・8555 萩市江向
510番地 萩市広報課内
(0838・25・3233)
FAX 0838・26・5458
E-mail story@city.hagi.yamaguchi.jp

◆第5・第6巻「松陰先生のことば」「長州ファイブを追って」好評につき大増刷、発売中!

萩沖の島々を巡る

その⑤ 大島 (そのI)

島巡りの旅、今回は大島。人口約1,000人、300世帯が住む、萩沖で一番人口が多い島。離島といえば、全国的に過疎の進行が問題視される中、ここ大島では漁業・農業とも非常に盛んで、若い世代も島を離れることなく定住する比率が高い。今回は主に、主要産業である漁業を中心に、島を歩いてみた。【写真・文 中澤 さかな】



①定期船 たちばな

大島には定期連絡船「たちばなII」134tで渡る。萩の商港を出て、笠山を見ながら大島へ。片道大人390円、一日5往復(冬季は4往復)、所要時間は30分。島民は漁船で行き来することも多く、その場合は15分足らずの近さ。



②大島の全景

萩本土側から見た大島の全景。向かって右側に小さなコブ状の山(丸山)があるのが特徴。集落は、島の南側(萩本土側)に位置する港を基点として傾斜地に貼り付くように広がっている。集落内は坂道と狭い路地で網の目のようにつながっている。



③大島漁港

萩地区ではもちろんのこと、県内および山陰地区でも有数の規模を誇る大島漁港。4ヶ統ある大規模なまき網船団の大型船を始め、大小様々な漁船が隙間なくびっしり係留されている。



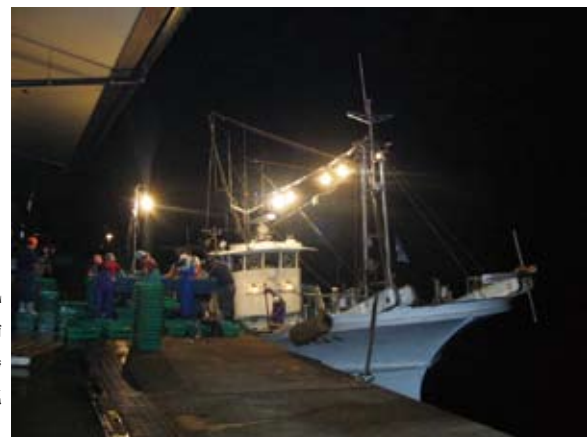
④まき網漁船

萩名物“瀬付きアジ”を中心に、萩地区最大の漁獲量をマークする大島のまき網船団。会社組織による大規模経営で、乗組員(漁師)の報酬は固定給制。これが、大島に若い漁師が定着する最大の要因。



⑥漁師住宅

UIターンで海の仕事を目指す漁師を受け入れるための市営住宅が、港の一角に完成。以前より大島では、Uターン者や、他地域から漁師を目指す人材の受け入れ・定住促進を積極的に行っている。



⑤瀬付きアジ水揚げ

対岸の萩漁港魚市場での瀬付きアジの水揚げ風景。魚市場にまき網の運搬船が入港すると、船からの煌々とした灯りとともに、にわかに市場全体が活気付く。まさに大島のまき網は、萩地区の漁業の中心的存在。

